



大河原床固工群護岸工事で卒業記念

去る2月25日、平成16年度天竜川水系大河原床固工群護岸工事の現場において、大鹿小学校6年生児童16名が卒業記念に、それぞれの名前を刻印した石を低水護岸工の平場へ埋め込みました。

この計画を立案した工事長は、自分の名前のある石があるこの川に親しみを感じて、その石が自分達の未来を守っていくことを学んでもらい、心に残る卒業記念として児童に喜んでもらえれば、という思いで企画されたそうです。

1961年の三六災害は、今施工している工事区間を崩壊した土砂が推積し大きな被害をもたらした。今行われている、大河原床固工群工事は、災害から人命、財産を守るために施工されています。

村の皆様方の御協力をお願い申し上げます。



自分の名前を刻印された石（写真右下）に笑顔の大鹿小学校卒業生たち

工事現場内の桜移植

大河原護岸工事の施工において、伐採を予定していた大西公園の桜の木は、長い年月と手間をかけこまごま大きくなった木でもあり、全ての木ではありませんが伐採を取りやめ移植をする予定です。桜の木以外にも今まで川に植生していた色々な類の木も移す予定です。

工事完成後には、木漏れ日の下で川に親しんで、やすらいで頂ける場所にしたいと思います。

間もなく訪れる春には、今まで通り、沢山の花を咲かせた桜を楽しんで下さい。



緊急作業ってどんな仕事？

小渋川砂防出張所管内の砂防施設等の維持や修繕などの応急的に対処しなくてはならない事について工事を行っております。国土交通省直轄の場所で何かあった時には小渋川砂防出張所(39-2301)まで御連絡下さい。

平成16年度 単価契約小渋川管内緊急作業その2

大協建設株式会社 現場代理人 小澤悟

《連絡先》

【本社】0265-39-2226

【E-mail】taikyo@osk.janis.or.jp

